

『第2回 農林水産分野へのドローン利活用推進に係る勉強会』

ドローンによる「空の産業革命」を推進すべく、関係省庁・産業分野の連携で「空の産業革命に向けたロードマップ」が作成され、2020年のレベル4（有人地帯での目視外飛行）実現に向けた技術開発・環境整備が進められています。農林水産分野においても生産性向上や省力化支援等、広範かつ新規な活用が期待されており、特に2019年は飛躍の年になることが予想されます。日本ドローンコンソーシアムは、農林水産分野での利活用推進に向けて、デモンストレーションと講演会により、最新の技術動向を勉強する場を企画させて頂きました。是非ともご参加頂けますようお願い致します。

1. 日程：2019年3月26日（火） 10：00～17：20
2. 場所：守谷市内野木崎地区 水稻圃場
守谷市中央公民館（茨城県守谷市百合ヶ丘二丁目 2540-1（「守谷」駅下車 徒歩9分）
3. 参加費：JDC 会員・行政関係者・農業従事者 無料
JDC 非会員（民間企業・個人） 午前の部 1,000 円、午後の部 1,000 円
4. 主催：（一社）日本ドローンコンソーシアム（JDC） 農林水産系部会・茨城地域部会
共催：（一社）もりや循環型農食健協議会
5. プログラム 【午前の部 デモンストレーション】
会場：守谷市野木崎大日下沖（守谷駅西口駅前広場よりバスを手配・対象圃場は別途）
内容：10：00～ 主催者挨拶
10：10～ 農研機構：スマート農業に向けた純国産ドローンセンシングシステムによる画像計測飛行
10：30～ 東光鉄工：RTK を使用しない環境での高精度飛行デモフライト
10：50～ TEAD：強力的ダウンウォッシュ
4 ローターマルチローター・デモフライト
【ランチ さくら坂 VIVACE 別途 1,500 円】
【午後の部 講演会】
会場：守谷市中央公民館 大ホール
内容：14：00～ 主催者挨拶
14：10～ JDC 会長 野波健蔵
「ドローンビジネスの最新動向」
14：50～ 農林水産省 生産局 技術普及課 組織班 課長補佐 土佐竜一
「農林水産省における取組み（仮）」
～休憩（10 分間）～
15：40～ 農研機構 井上吉雄
「先進的ドローンリモートセンシングとスマート農業への活用」
16：00～ ソフトバンク・テクノロジー株式会社 上原郁磨
「新 AGMIRU 農業プラットフォームサービス」
16：15～ （一社）日本ドローン PRO パイロット協会 理事長
（有）RaveProject 代表取締役 請川博一
「（一社）日本ドローン PRO パイロット協会」の設立について」
16：30～ ソフトバンク・テクノロジー株式会社 野川観清
「北海道上川郡におけるドローンを活用した新たな農作業体系の実証研究」
16：40～ 東光鉄工（株） 鳥潟與明
「東光鉄工が開発を進める新型ドローンについて」
17：00～ TEAD 株式会社 中島孝広
「マルチローター開発とユーザー事例」
【懇親会】
会場：テネレの木（18：00～19：30 別途 4,000 円）
7. 申し込み・問合せ先：event2018@jdc.or.jp（事務局）
※参加者の所属、氏名、参加プログラム 当日の移動手段 をご連絡頂けますようお願い致します。
8. 申し込み期限：3月20日（水）